

JAL争議の早期解決求めオリ・パラ組織委員会前で

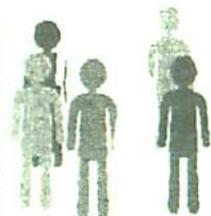
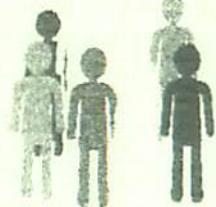
アピール行動

呼びかけ団体：日本婦人団体連合会（婦団連）

日時：7月2日（金） 8:45～9:45

場所：都営大江戸線 勝どき駅

トリンスクウェア（オリ・パラ組織委員会前）



組織委員会に「解雇問題を早期に解決するための女性アピール」を提出します



JALの争議の早期解決を求めた「女性アピール」。「女性アピール」は、不当に解雇された客室乗務員は「定年差別や結婚退職制・妊娠退職制度の撤廃」等、「女性の働く権利を獲得し、仕事と家庭の両立を図るために先頭に立って運動してきた人たちでした」、「オフィシャルパートナーである日本航空はオリンピック憲章を率先して実行することは当然」と指摘。東京オリンピック・パラリンピック前に争議を解決し「女性が輝くジェンダー平等の企業としての日本航空が実現することを強く訴える」と述べています。

7月2日の行動では、東京オリ・パラ組織委員会にアピールを提出し、日本航空に争議の早期解決を働きかけるよう、みんなで訴えます。

JAL不当解雇撤回国民共闘

問い合わせは TEL 03-3742-3251

【特別企画】 日本経済の未来を語る



「日本経済の未来を語る」というテーマは、近年ますます重要性を増している。グローバル化が進む中、日本はどのような道を歩むべきか、その答えを模索する必要がある。本記事では、経済学者の視点から、日本の強みと課題を分析し、未来の展望を提示する。

まず、日本の強みとして挙げられるのは、高度な技術力と製造業の競争力である。自動車や電子機器などの分野で、日本企業は世界的なリーダーとして君臨している。また、安定した社会環境と優秀な人材の育成も、日本の強みである。

一方で、課題も数多く存在する。少子高齢化による労働力不足や、地方経済の衰退、さらにはデジタル化の遅れなどが挙げられる。これらの課題を克服するためには、政府と民間企業が協力し、革新的な取り組みが必要である。

結論として、日本の未来は明るい。強みを生かして、課題を克服し、持続可能な成長を実現すれば、日本は再び世界の舞台で輝き出すことができる。未来を共に築いていくことが、我々の使命である。

本記事は、日本経済の未来を展望し、読者の理解を深めることを目的としています。

（編集委員） 日本経済の未来を語る

（編集委員） 日本経済の未来を語る

（編集委員） 日本経済の未来を語る

【特別企画】 日本経済の未来を語る

本記事は、日本経済の未来を展望し、読者の理解を深めることを目的としています。